

事 務 連 絡  
令和5年10月3日

川崎市指定共同生活援助事業者 様

川崎市健康福祉局障害保健福祉部  
障害者施設指導課長

運営に関する基準（利用者負担額等の受領）について（通知）

日頃より、障害福祉行政に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、市内の障害者向けグループホーム（共同生活援助事業者）が食材料費を過徴収していたとして報道がなされております。利用者負担額等の受領について、利用者から支払いを受けることができるのは「食材料費」とされており、利用者負担額等の受領について引き続き適切な対応を行うよう、改めてお願いいたします。

【参考】

○川崎市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等に関する条例

第198条の3第3項

指定共同生活援助事業者は、前2項の支払を受ける額のほか、指定共同生活援助において提供される便宜に要する費用のうち、次に掲げる費用の支払を支給決定障害者から受けることができる。

（1）食材料費

（2）家賃

（3）光熱費

（4）日用品費

（5）前各号に掲げるもののほか、日常生活においても通常必要となるものに係る費用であって、支給決定障害者に負担させることが適当と認められるもの

以下略

（担当）

障害者施設指導課事業者指導担当

TEL：044-200-0082

FAX：044-200-3932

MAIL：40sidou@city.kawasaki.jp